

みさき自然公園の水辺でくらす生き物たち

水生昆虫

アメンボ類



あしは一見4本に見えるが、短い前あしがあって6本。細長いあしで水面に浮いて生活

ヒメガムシ



体長は1cmくらい。色は黒色
腹は平ら。水草を食べる

ギンヤンマ



ギンヤンマは雄と雌が連結して産卵する。美崎公園では最大級のトンボ

ヒメゲンゴロウ



ゲンゴロウのなかまは水中で呼吸ができないので、空気中から空気を取り入れる。

ハイロゲンゴロウ



マツモムシ



水面近くを長いうしろ足で背泳ぎする。

ミズカマキリ



前足で水中の小動物をとらえる。

タイコウチ



稲刈りの日、田んぼでつかまえた

コオイムシ



タガメのなかま。オスの背中に卵を産み付ける

ザリガニ・エビのなかま



アメリカザリガニ

(チョキは大小6つ)



ホウネンエビ



カイエビ

田んぼでくらす

杓ノエビやカイエビは固い殻の卵で冬を越し、春田んぼに水が張られると孵化し、約1か月を生きる。



滋賀県に生息する代表的なエビは、スジエビ、テナガエビ、ヌマエビの3種類で、食用にされる。

貝のなかま



ヒメタニシ(ホタルの幼虫のエサになる)カワニナ



サカマキガイ(左巻き)



モノアラガイ(右巻き)

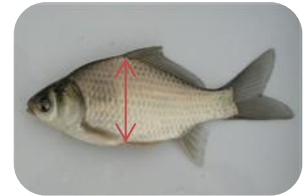
魚



ブラックバス(エビや小魚を食べる)ブルーギル



ギンブナ



ゲンゴロウブナ(体高が高い)



カムルチー



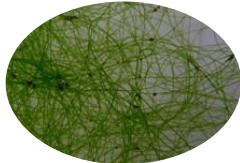
コイ



メダカ



ナマズ



アミト



アミト



ケシ



シ



ドジョウ

カメのなかま



イシガメ



クサガメ



ミシシッピーアカミミガメ

カエルのなかま



アマガエル



トノサマガエル



ウシガエル